



東京スクエア

第96号

2025年7月31日

発行:東京スクエアダンスクラブ
〒168-0065

杉並区浜田山3-26-24-113

会長 若松 訓

TEL/FAX: 03-3313-6017

E-mail: swaka78m@r6.dion.ne.jp

クラブ活性化のポイント

会長 若松 訓

みなさん、こんにちは。いつもクラブの活動にご協力いただきありがとうございます。今回は「クラブ活性化のポイント」について、私なりに感じていることを書かせていただきたいと思います。

私たちのクラブは、創立から63年の歴史を持ち、素晴らしい伝統と仲間の絆に支えられてきました。しかし、今、多くのクラブと同様に、会員の高齢化や新規入会者の減少といった課題に直面しています。こうした状況を乗り越え、より元気なクラブであり続けるために、以下の3つの点が大切だと感じています。

1. まずは「例会が楽しい」と感じてもらうこと

どんなに立派な活動目標があっても、例会が楽しくなければ、誰も続けていきません。

コーラーやキューアの皆さんの工夫はもちろん、会員同士の声かけや笑顔、ビギナーへのちょっとしたフォローが、クラブの雰囲気を決めます。特にビギナーにとって最初の1～2か月の体験が、その後の定着に大きく影響します。

2. 「役割」と「居場所」を持ってもらうこと

クラブの中で、自分に任されたこと、自分ができることがあると、参加する意欲も高まります。

小さな係でもかまいません。例えば、受付・スナック当番等の委員会活動や例会前後の会場設営や後片付け、椅子1つの移動でも良いのです。役割を通じてクラブへの愛着が生まれてきます。

3. 「外部とのつながり」を持続させること

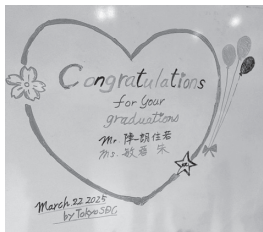
他クラブとの交流や、S協・S都連・関東甲信越支部のパーティーへの参加は、刺激や学びになります。新しい人との出会いや、他クラブの運営方法を知ることで、クラブにも新風が吹き込みます。今年のDOSADOパーティーは終わりましたが、東京ジャンボリーなど、多くの行事がありますので、ぜひみなさんと一緒に楽しんでいきたいと思っています。

スクエアダンスは、年齢や背景を超えて誰もが一緒に踊り、笑い、つながることができる素晴らしい活動です。だからこそ、私たちが「楽しい場所」「参加したくなる場所」「成長できる場所」としてのクラブを、これからもみんなで作り続けていきましょう。

今後とも、ご協力・ご参加のほどよろしく願いいたします。



第88回 DoSaDoパーティー



スマイルパーティーを終えて



3月22日、無事ビギナーズクラスを卒業された方々、おめでとうございます。
スナック係の皆さんの心づくしで楽しいパーティーでした。

指導委員 伊藤 光雄

指導委員 若松 眞紀子

3月にスマイルパーティーにてビギナーズクラスを卒業され、更に6月にDoSaDoパーティーでSD界にデビューされ、まことにおめでとう御座います。



DoSaDoパーティーでは大勢の会員の方々の応援を頂き一応うまく楽しく踊る事が出来たと思います。都連の内、当クラブの赤コスチュームが一番多人数だったそうです。またパーティーの後の懇親会でも交流を深められ楽しい時間を過ごされたと思います。

今後の願いはスクエアダンスの楽しさと、さらに奥深い部分も知って頂き同じ趣味を持つ仲間と充実した時間を過ごして頂きたいものです。

秋に開催される当クラブのアニバーサリーではホスト側に立ちお客様を迎えられるようにいたしましょう。

最後にメインストリームを確実にマスターしましょう。

今年は住若さん・朱さんのお二人を東スケのニューメンバーとしてお迎えすることができました。末永くスクエアダンスを楽しんでいただきたいと思います。



「スクエアダンス10則」の最後に、「Enjoy yourself - have fun」というものがあります。「微笑みを持って楽しもう」です。

私がビギナーで不安だったころ、あるパーティーで、コーナーさんの笑顔が、それはそれは素敵で、とても安心して踊ることができたことを今でも鮮明に覚えています。まずは、先輩から笑顔で踊りましょう。楽しさは伝染します。

ビギナーさんは、コールを聞き理解して踊ることに一生懸命です。ちょっとタイミングが遅くなることもあるでしょう。そんな時にも、優しい笑顔で踊ってください。一番のリードは自分が正しくタイミングよく踊ることです。強くひっぱったり押したりはしないでくださいね。

みんなで笑顔の輪を拡げてスクエアダンスを楽しみましょう。



卒業試験



ディプロマを手にして記念撮影



スナック風景



おめでとうございます

★ 第88回 DoSaDoパーティーに参加して ★

6月8日、ルミエール府中でS都連主催のパーティーが開催されました。東スケから3名のビギナーさんが参加しました。デビューしたビギナーさんは都内で66名、クラブから多勢のエンジェルさんお手伝い、赤いコスチュームが目立ち、誇らしい一日でした。

住若 陣一朗

昨年11月に東京スクエアダンスクラブの初心者講習に参加してベーシック過程を卒業してビギナー卒業生のための第88回DoSaDoパーティーに初めて参加しました。

会場がルミエール府中ということでメンバーの皆さまの案内で到着して、真新しい東スケの真っ赤なコスチュームに着替えて緊張しましたが喜びもありました。

会場では大勢の参加者でこんなにスクエアダンスをしている人がいるのだと初めて知りました。

ダンスが始まるとやはり踊れない私がいまいましたが東スケの皆様に誘って頂き何とかそれらしきダンスが出来ました。

記念撮影では東京スクエアダンスクラブと呼ばれたら大きな声で返事をするようにと言われたので大きな声でハイー！と返事をしました。返事をしたのは私だけでした。並んでの記念撮影は真ん中に行くと会長に言われたので前列中央に堂々と椅子席に座りました。

ダンスは時間が長いので皆さんに疲れただろうと言われましたが楽しかったので疲れませんでした。帰りの懇親会も楽しく、お話をして楽しい一日でした。有難うございました。



左から武田さん、朱さん、住若さん

朱 敏蓉

2025年6月8日

府中ルミエール。

緊張して始まった初めてのパーティー。待ちに待ったデビュー!!

午前中は講習があって、コーラーさんの解説を受けながら踊りました。広い会場は各クラブのコスチュームで、一面に花が咲いたようでした。午後から聞きなれないコーラーさんのフルスピードのコールで踊るのはとても挑戦的で、全集中しました。たくさん先輩方が一緒に参加してくださり、その温かさに感激しました。

失敗もありましたが、とても楽しく踊ることができました。これも親切にご指導してくれた東スケの皆さんのお陰です。本当にありがとうございました。

.....

武田 多津子

昨年5月に開催されたDoSaDo Partyに本来私は参加予定でした。当時の私は自分の不注意から膝を骨折しリハビリ中で、家ではすることもなくウツウツと日々を送っていました。

三か月ほど治療に専念した後、例会に復帰してはみたものの、その時感じたブランクはそう簡単に埋められるものではありませんでした。一緒に踊って下さる方々にご迷惑をかけなが



らの例会出席に、自分の不甲斐なさを感じずにはいられませんでした。

ただ、そのような時にも先輩方々から自分もかつてはそうであった、今できなくてもあたりまえ等々、温かい笑顔で励ましの言葉をかけていただきました。それ以来、例会を休まず頑張ろうと思った次第です。

そして、今年のDoSaDo Partyを迎えましたが、

1年多く経験を積んできたお陰か、少し余裕をもって参加できました。今年のPartyを節目にビギナーを卒業(?)して、次に向かってステップアップしたいと思っています。

今感じているのは、ダンスを楽しみながら会員の皆さんとの親睦を図り、健康に過ごせることはとても幸せなことだということです。

～ DoSaDoパーティーの後は 皆でお祝いのアフターパーティー ～

企画委員会 若松 眞紀子

一日楽しく踊った後はビギナーさんを囲んでの歓迎会。コロナ禍の時は残念ながら中断もありましたが、東スケの恒例行事です。府中駅近くの福泰

ハンテン
飯店にて、食べ飲み放題、総勢40名が参加した大歓迎会でした。おしゃべりに花が咲き、心もお腹もいっぱいになったひと時でした。



2025年度総会開催

2025年度総会が、出席者数76名（最終81名）、うち委任状出席25名（最終27名）、会員総数105名につき過半の53名を超えた出席につき有効に成立する中、4月19日（土）午後1時30分より方南会館にて開催されました。

最初に、若松訓会長より、多数の会員の総会参加に謝意が示され、総会での活発な議論を期待する旨の挨拶がありました。その後、会長により議長指名が行われ、井口議長のもとで議事が進行しました。

議事では、審議事項の下記5案件につき報告がなされ、意見交換を経て採決、いずれも可決・承認されました。

- ① 2024年度事業報告……山下副会長より説明。
その後、各委員会チーフより補足説明
- ② 2024年度会計報告及び62周年アニバーサリー
決算報告……勝（芳）会計チーフより説明

- ③ 2024年度会計監査報告……沼田会計監査より説明

- ④ 2025年度事業計画……西副会長より説明

- ⑤ 2025年度会計予算……勝（芳）会計チーフより説明

会員からの自由な発言の時間では、総会の会計関係資料を回収することについて（→情報管理徹底のため）、現状の例会での1チップ12分の運営について（→多くの意見がありましたが、今まで通りで進める）、日米交歓合同例会について（→アニバも並行するので特別チーム編成の提案など）、例会会場（→方南会館と高井戸の2拠点でよい）といった多



くのテーマで自由闊達な意見交換がなされました。

議事終了後、すでに指名されていた金子（晃）選挙管理委員長のもと、2025年度の役員改選が行なわれ、立候補・推薦により各役員が承認されました。若松（訓）会長が再選され、役員の中では、中谷会計チーフ、西コスチュームチーフ、井口広報

チーフ、曾根田会計監査の4名が新たに役員に就任、他の役員は前年度より留任となりました。

最後に、山下副会長より閉会のあいさつがあり、総会は閉会となりました。

★ 総会の詳細な議事録は、2025年5月20日付けの「お便り」に掲載されております。

2025年度新役員・委員会メンバー決定

今回の総会を経て、2025年度の新役員・委員会メンバーが決まりました。

【会長・副会長・名誉会長】

会 長	副 会 長	名誉会長
若松 訓	西 好江、山下 恭正	和田 勝

【会計監査】

沼田 邦雄、曾根田 稔彦

【各委員会】

クラブ運営は全員参加でとの方針から、会員の皆さんには、休会中の方を除き、役員ないし（複数加入も含め）いずれかの委員会への加入をいただくことになりました。会員1人1人が、各委員会の役割をもう一度よく理解し、全員でクラブ運営を支えていきましょう。

2025.7.5現在

委員会	主な役割	チーフ	サブチーフ	委 員
企画委員会	・行事の立案と推進（卒業式・クリスマス会・新年会・合宿・懇親旅行等） ・他クラブとタイアップする行事の立案・実施	若松（眞）	黒須	板垣、伊藤（昌）、魚住、大島、大松（茂）、大松（美）、小丸、佐藤（稔）、真田（立）、田中（一）、中塚、馬場
庶務委員会	・例会受付業務の管理とミーティングの進行 ・例会通知の作成と発送および受付・スナック当番の割り振り ・総会の運営、総会、役員会の議事録の作成、会則・規約および会員動向の管理 ・関連団体の催し物の情報把握と会員への伝達全般	佐藤（静）	大熊	荒井、伊藤（を）、上中、江部木、小笠原（常）、小笠原（紀）、加藤（幸）、加藤（は）、栗山、堺井、佐藤（節）、白鳥、曾根田（ま）、辰川、富田、沼田（邦）、沼田（久）、服巻、平井、福田、藤井（千）、古田、松浦、松下、宮原、柳瀬、山口、若林
渉外委員会	・例会会場の折衝・予約 ・会場使用許可書の管理	相良（芳）		金子（晃）、五味、相良（ゆ）、野口（広）、守安
広報委員会	・機関紙の発行 ・広報活動全般の立案・実施 ・東スケホームページの立案・作成・管理	井口	和田（勝）	会田、大崎、田畑、野口（妃）、八百幸
スナック委員会	・例会、クラブ内パーティーおよびアニバーサリー等のスナックの内容の立案・実施	藤井（保）		伊藤（み）、臼坂、奥田、北澤、真田（和）、住若、高橋、武田、田中（美）、田中（禮）、西村、水本、淀川
会計委員会	・運営・行事に関する会計業務の管理	中谷	勝（芳）	青木、金澤、谷中
普及委員会	・会員募集に関する方法の立案・推進 ・初心者講習会受講者への支援 ・地域住民へのダンスの普及	山下	今岡、松本（哲）	石原、伊藤（良）、糸原、沖吉、木下、後藤、小林（幸）、朱、日置、松本（美）、松本（直）、和田（佳）、和田（由）
コスチューム委員会	・コスチューム・装飾品等に関するアドバイスと購入ルートの開拓 ・年度・記念コスチューム製作の立案・実施 ・その他コスチュームに関すること	西	加藤（智）	勝（利）、小林（春）、田畑、能見、盛田

委員会	主な役割	チーフ	サブチーフ	委 員
指導委員会	- ダンス技術の指導に関する立案・推進（例会、初心者講習会等） - ダンス技術に関する資料・情報の収集・作成・報告・管理 - 音響器具等の管理・更新	和田（勝）	若松（訓）	伊藤（光）、大崎、若松（眞）、松本（美）、和田（由）、黒須、佐藤（静）、陳、山下

※ 主な役割は2019.4.6改定後「委員会役割」によるもの。コロナ禍を経て一部実際の運用が異なる部分があります。

海外訪問

北京国際スクエアダンス交歓会参加記録

黒須 美千代

5月8日～12日の4日間、北京国際スクエアダンス交歓会に参加しました。

会場は中航国際産業パークで、MS・Pの第1会場とA2・C1～C4の第2会場で、参加人数は日本から9名、台湾から21名を含めて一番多い日で171名でした。

主催した北京SDクラブは2006年に創立され、一



2025年5月10日

番大きいクラブです。

今回は大上さんと植村さんがゲストでしたが、以前には西村さんや和田さん、アメリカからジェリー・ストーリーさんやトニー・オキシダインさんなど、他にはオーストラリアや台湾からも招いています。

とにかく踊ることが大好きな人達で、私達が会場に到着する前から、休憩時間中も、帰った後もテープを流して踊っていました。



右端 黒須さん

1970年（昭和45年）大阪万博でのスクエアダンスの思い出

コーラー 和田 勝

今年4月13日より『大阪・関西万博 EXPO' 2025』が開催され最大の本造建築物“大屋根リング”が話題になっています。

今から55年前、【大阪万博 EXPO' 70】が開催されました。

1960年代にはいり日本でのSD活動も米軍基地内や米軍人コーラー等により我々日本人の間でも盛んになってきました。当時は《日本フォークダンス（FD）連盟》の傘下のもと《第1回全日本SD講習会》が開催されたり、《東京コーラーズ協会》が創立され、また、日本に初めて米国よりプロコーラーの来日がありコールテクニックやコールパフォーマンスに接し大きな刺激を受け、そして日本でも組織的にSD



の普及発展をはかろうと『全日本SD指導者連絡協議会（S指連）[現在のS協の前身]』が組織され日本FD連盟と共にSDの普及発展に活動を拡大してきました。

この様な時、大阪万博お祭り広場での出演依頼があり、日本FD連盟とS指連共催で参加する事

となり東京からは観光バス2台等全国から約700人のダンサーがお祭り広場に集まりSDを披露しました。

お祭り広場では床面から音が出るような構造でしたがSDは『志村SDCのメンバー』による生バンドでコー



懐かしの大阪万博



お祭り広場でコールした私と志村SDCのメンバー

ルした事を覚えています。

大阪万博はアポロ12号による“月の石”が大きな話題で見学者が多

く、ただ、ただ多くの人達で驚きました。

翌日は関西の皆さんと一緒に在日米軍人のアーノルド夫妻のコールで楽しみました。

この年は万博参加があったため全日本コンベンションは開催しませんでした。そうそう、この年は『東京ダンサーズ協会（現S都連の前身）』が発足しました。

シリーズ スクエアダンスを始めたきっかけ

誰もが東スケへ入会したきっかけがあると思います。

メンバーへお聞きして普及のお役にたてばいいな～と思います。皆さん、ご協力をお願いいたします。

東スケに入って

大熊 和郎



私が東スケに入ったのは、職場の先輩の紹介がきっかけです。毎週土曜の夜、先輩の車に乗り、埼玉から通わせてもらいました。

ビギナー初日、薄暗い方南会館のホールで不安な気持ちで待機していると、目の前を赤いコスチームを着た女性メンバーが通り過ぎていきました。瞬間その女性に見とれると同時に場違いなところに来てしまったと後悔したことを覚えています。

先輩の優しい指導もあり、厳しい卒業試験にも合格し、正式に会員になることができました。今まで続けることができたのは、ダンスの楽しさは、もちろんのこと、年齢、職業、地域等を超えた交流があったからだと思います。こうした体験は、私の人生の貴重な宝物となっています。

これからも、今までの出会いを大切にしながら、将来の出会いも楽しみにしています。

に見とれ“いいね”の印象を受けたのです。友人と話し合い、色々と思い悩んだ末、決定して入部届を提出したのが、フォークダンスクラブでした。

緊張しつつ、週2回（水、土）の練習会に参加。まずは、初歩のツーステップ・ワルツステップからの特訓がスタート。簡単だと思っていたどのステップも、足を揃えてのクローズやワルツのライズに苦労したのを覚えています（いまだにクローズは難しい！）。急に軽やかなウェスタンミュージック?! が流れ、先輩方が4 set（かな?）のSDを私達に披露、SDとの初対面の瞬間でした。

テーマである『スクエアダンスを始めたきっかけ』は、以上の如し。FDCに入部したら、SDにも自動的に入っていたという訳でした。

今もなおダンスを続けられている健康（条件つきながら）に感謝しつつ、週によっては3～5回SDを楽しんでいます。

これからも皆さんとご一緒に足・腰のため、認知症予防のため、ダンスやおしゃべりを楽しく続けてまいりましょう。今後共、どうぞよろしくお願い申し上げます。

SDを始めたきっかけ

谷中 真由美

ある年の4月の晴れた午後、大学の中庭でのこと。クラブ員募集のため、社交ダンス及びフォークダンスのデモンストレーションが催されました。社交ダンスには優雅さがあり、流れるような美しい動きやタンゴのキビキビした動作に魅了され、フォークダンスには、小・中・高で踊っていたオクラオマミキサーやコロブチカとはまた違った趣のある内容のダンス

スクエアダンスに出会って

松本 直子



「松本さん、スクエアダンスの見学に来ない」声をかけてくださったのは、朗読ボランティアの先輩、榎本満子さん、若松真紀子さんのお母様です。何か新しいことを始めたいと思っていたところでした。

しかも会場は、わが家から歩いて10分の方南会館です。見学会当日、音楽とコールに合わせ、華やかなコスチュームで生き生きとダンスを楽しまれている皆さんの姿が印象的でした。

さっそく仲間に入れていただき、ダンスの魅力に

とりつかれてしまいました。ダンスを通じて多くの方々にお会い出来て嬉しく思っています。

普及委員会の一員として活動しています。新しい仲間が増えることを願っています。



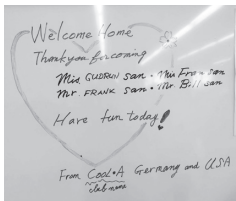
America

**お客様が
いらっしゃいました！**



Germany

インバウンド需要の高まる中で、アメリカやドイツ世界各地から日本への観光旅行に合わせて、ご夫妻やご家族で大勢のスクエアダンス仲間が例会に来てくれています。国際色豊かで楽しい至福の時間を毎週味合わせて頂いています。 山下 恭正



4/12



アメリカからBillさんとFranさん



ドイツからFrankさんとGudrunさん

5/17



ドイツからJonasさん



リーさんのご家族とご友人

5/17



リリースの皆さんがクラブ訪問

7/5



7/19



2025年度初心者講習会 (ビギナークラス)開催日程決まる！

- *期 日：2025年11月15日 (土) 13:30～
- *指 導：若松 (訓)・和田勝
- *体験会：2025年11月1日 (土)、11月8日 (土)

会員一丸となって、お友達やお知り合いに宣伝し、ご参加をお願いしましょう！

パーティ情報

- 8月10日 (日) スクエアリリース
会場：ルミエール府中
- 9月13日 (土)、14日 (日)
千代田SDC
会場：シティホール&ギャラリー五反田

- 10月19日 (日) 東京SDC63周年アニバーサリー
会場：すみだ産業会館
- 11月23日 (日) 城東SDC
会場：小松川さくらホール
- 12月7日 (日) 東京ジャンボリー
会場：ルミエール府中

編集後記

今年度より新体制となった広報委員会。「東京スクエア」も節目の100号が近づいています。委員全員参加をモットーに、伝統ある機関紙を維持・発展させていきたいと思ひます。会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

広報委員長 井口 雅夫、他一同